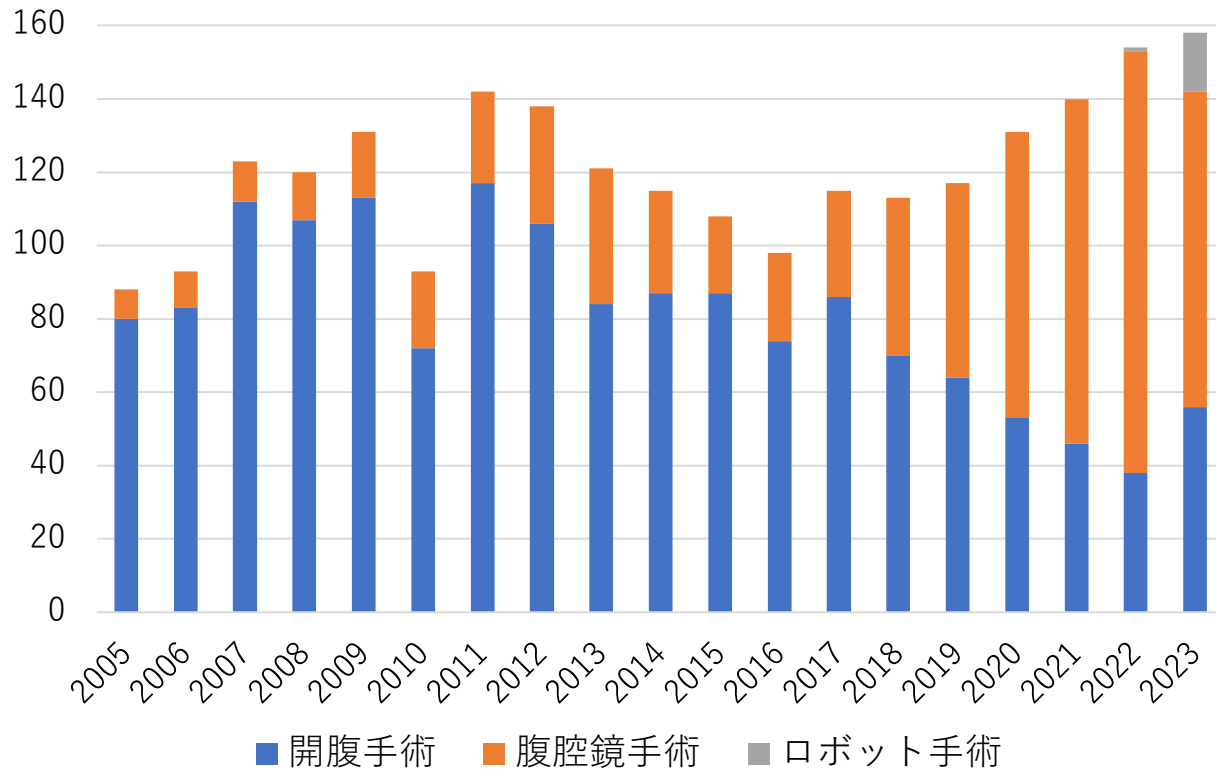


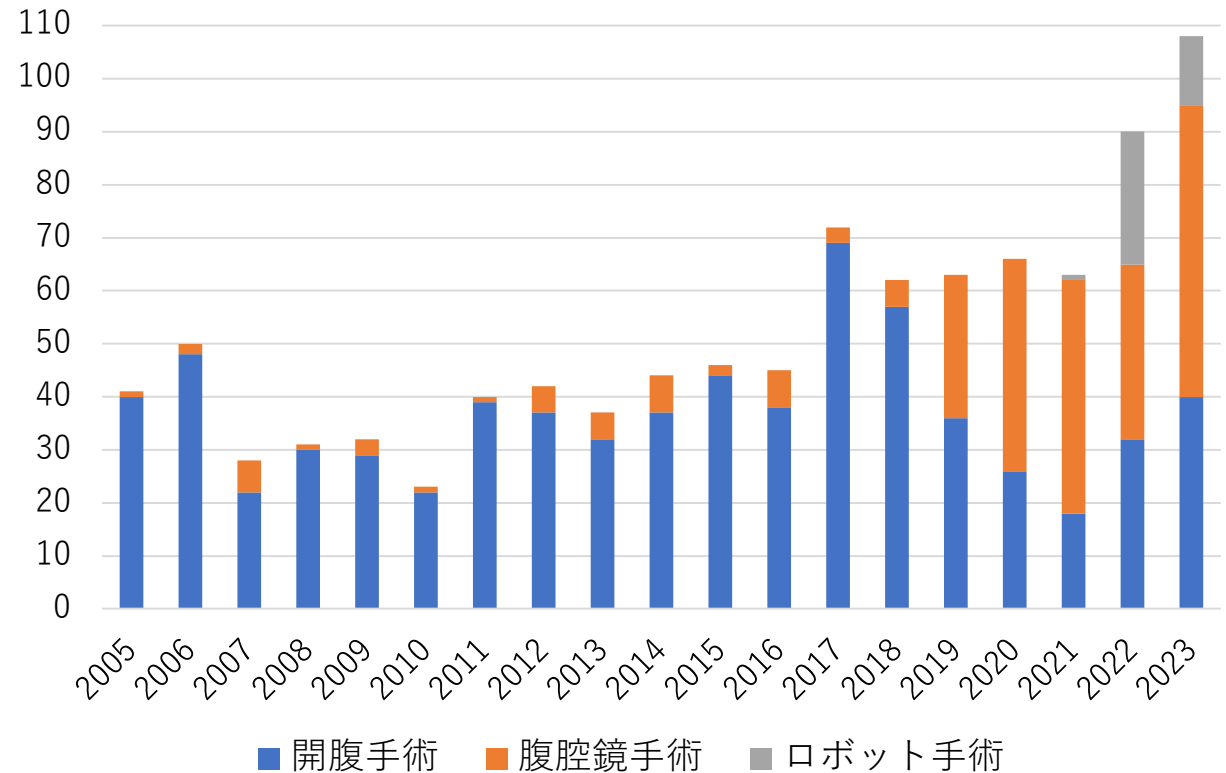
熊本大学消化器外科における肝切除、膵切除件数の推移 (2005-2023)

肝切除数の年次推移 (n=2298)



(2023年低侵襲肝切除率 65%)

膵切除数の年次推移 (n=983)



(2023年低侵襲膵切除率 63%)

肝切除 2023年 158 件

膵切除 2022年 108 件

2023年に肝胆膵グループでは**肝切除158件**・**膵切除108件**と肝切除、膵切除ともに**過去最高の年間件数**を行いました。

肝切除の65%、**膵切除の63%**で腹腔鏡もしくはロボット手術が行われ、低侵襲手術の割合が年々増加してきています。

低侵襲手術（腹腔鏡・ロボット手術）のメリットである傷が小さいことによる体への負担軽減（写真参照）と早期退院、早期社会復帰が提供できますよう心がけています。

開腹膵頭十二指腸切除



ロボット支援下膵頭十二指腸切除

